

統計史上最も早い梅雨明けとなった今年、連日猛暑が続いています。学校では、コロナ対策に加え、適切にエアコンを使用するなど熱中症対策も施しているところです。そのような中、通常の授業に加え、外部講師を招いての学習会や地区総合体育大会が行われました。今号では、地区総体について紹介します。

峡南地区総合体育大会

6月9日(木)には卓球の部、24日(金)には陸上競技の部が行われました。

卓球の部では、3年生にとっては最後の地区公式大会となるこの大会、各出場校とも選手一人一人の気合い度も選手権大会と比べて高かったように思えました。また、1年生にとっては初めての公式試合出場となりました。試合後には、「緊張しました」「楽しかったです」といった感想が聞かれ初々しさを感じました。結果は、個人戦では、本校同士による3位決定戦において、2年男子が勝利し3位、団

体戦男子は準優勝という結果でした。初出場の3年生女子も1勝することができました。次の公式戦は県選手権大会(男女個人戦)が7月9日に、7月27日には県総体(男子団体戦)が予定されています。一つでも多くの勝利を目指してがんばってみたいと思います。

また、9日にはバレーボール部の校内交流試合を行いました。当日は、顧問や

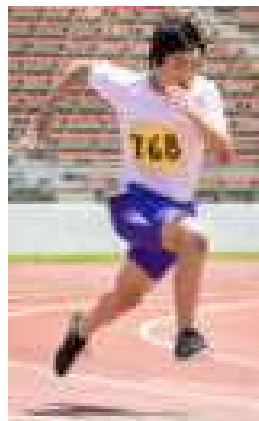


残留職員と混合チームを組み試合を行いました。試合中の写真がなく残念ですが(全員が試合に出ていたため)、好プレーも多く見られ楽しい一時を過ごすことができました。試合後には、表彰式を行い、これまでの活動に教頭からねぎらいの言葉をかけ、その後最後のミーティングを行い活動に区切りをつけました。部員数の関係で、これまで外部との試合には出場で



きませんでした。放課後や休日には、卓球部と同様に校内で熱心に活動してきました。3年間本当にお疲れ様でした。

陸上競技の部では、全校生徒がいずれかの種目にエントリーしました。当日は、朝からの熱い日差しの下、それぞれが競技に臨みました。



生徒たち一人一人の一生懸命競技を行っている様子、また、それを観戦しながらスタンドから拍手を送っている姿はとても気持ちよく、美しいものでした。結果は、1年男子1人が1年100mで見事に地区3位となり県大会出場を決めました。県大会でのさらなる走りを期待します。